

2025

はがき絵/ひろた まゆみ

1	2	3	4	5	6
SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
7	8	9	10	11	12
SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

広田まゆみ事務所

〒003-0025 札幌市白石区本郷通7丁目北1-28
TEL: 011-860-8666 FAX: 011-860-8667

SNSでは毎日情報発信中！
QRコードを読み取ると、公式HPから
各種SNSまでアクセスできます



北海道
の底力
発進！



ひろまる通信

立憲民主党

北海道議会議員 広田まゆみの活動報告

2025年3月1日 ひろまる通信 号外

発行 広田まゆみ
住所 〒003-0025
札幌市白石区本郷通7丁目北1-28
TEL: 011-860-8666 FAX: 011-860-8667
E-mail: office@hiromaru.jp
URL: https://hiromaru.jp



早春の候と言って
よいでしょうか。
あ、という間に三月です。
皆様はいかがお過ごし
ですか？
三月は、大きな議会があり
ますが、議会活動と
地域活動は車の両輪。
可能なかぎりですが、
直接お目にかかりたいです。
お待ちしています。

是れつながる

広田まゆみ

検索

北海道議会議員 広田まゆみ オフィシャルサイト
https://hiromaru.jp/

フェイスブックページも更新中です！

▼ 広田まゆみ
https://www.facebook.com/mayumi.hirota.94

▼ 北海道議会議員 広田まゆみ政務事務所
https://www.facebook.com/hiromarujimusyo

X (旧 Twitter) やってます！ @hirotamayumi

QRコードで簡単にアクセスできます！



ひろまるシネマ in リファインド

「世界の現実を見て、地域の未来をいっしょに創りたい」
そんな思いで「cinemo」の年間ライセンスのしくみを活用して、
ドキュメンタリーを中心とした小さな映画上映会をはじめました！

〈地球〉と〈地域〉と〈自分〉のために、新しい選択肢をつくっていけるような映画をいっしょに見ませんか？



沈黙のかわりに私は叫ぶ。

絶望の淵に立たされたとき、あきらめない少女の歌は奇跡を引き寄せる。家族
のために結婚を強られる魂のラッパー、ソニータは歌い、自らの運命を変え
ていくドキュメンタリー映画『ソニータ』を上映します！

★公式サイト <https://unitedpeople.jp/sonita/>

人生を変えるチャンスをもにできるのか？

監督：ロクサレ・ガエム・マガミ 配給：ユナイテッドピープル
スイス・ドイツ・イラン/2015年/ドキュメンタリー

《と き》 2025年 3月28日(金) ※各回とも定員12名
昼の部 15:00～ / 夜の部 18:30～

《と ころ》 珈琲淹リファインド ※地下鉄 東西線「菊水駅」より徒歩7分
(白石区菊水8条2丁目1-35/TEL: 011-825-9461)

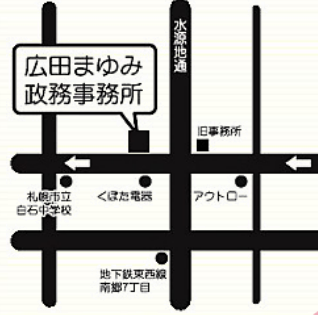
《参加費》 500円 + ワンドリンク以上のオーダーをお願いいたします。



ひろまる“相談”サロン

毎月1回、白石各地で『ひろまる相談サロン(個別の道政相談会)』を開催中です。
今回は、本郷商店街にある《広田まゆみ政務事務所》にて、
“個別のよろず相談会”を開催します。

※ご相談希望の方は、原則予約制(お一人30分)です。
事務所までお問合せください。(TEL: 860-8666)
尚、差し支えなければ、事前に相談内容の概要をお知らせください。



◆ 日 時 3月20日(木・祝) 13:00～16:00

◆ 場 所 広田まゆみ政務事務所(白石区本郷通7丁目北1-28)
※地下鉄 東西線「南郷7丁目駅」3番出口より徒歩5分

◎ひろまる通信ご希望の方は

FAX番号またはご住所をお知らせ下さい。
TEL: 011-860-8666
FAX: 011-860-8667



《白石区》 毎週月曜日 10:30～11:30
『広田まゆみのすっきりマンデー』放送中！！
エフエムしろいし《83.0MHz》

《厚別区》 毎週水曜日 19:00～19:59
『広田まゆみのイノベーション北海道
～ひろまるつながるNPOな仲間たち』放送中！！
FMドラマンティ《77.6MHz》

コロナ禍というピンチをチャンスにオンラインで開催！《北海道未来セミナー》

《北海道未来セミナー》は、北海道の自立と持続可能な未来のために、すでに現場で起きている未来につながる挑戦や実践のお話に学ぶ場です。



地方議会・地方議員の活動の「見える化」をするとともに、だれでもアクセスでき、開かれた場所から政策や政治がスタートすることを願い、毎月22日を基本に実施しています。地方議員、自治体職員をはじめ、自ら地域の未来のために考え、行動したい人ならどなたでも参加いただけます。

過去のアーカイブ動画も公式 YouTube チャンネルでご覧いただけます！



《2024年4月～現在》

第31回 牧之原市の市民ファシリテーター養成の実践に学ぶ
～行政・議員の現場から見えてきたもの～

講師：加藤 彰 さん（静岡県 牧之原市議会議員）

第32回 北海道における市民ファシリテーターの実践から学ぶ

～地域の未来を創るために私たちにできること～

講師：宮本 奏 さん（NPO 法人きたのわ 代表理事）

第33回 知ってますか？漏れ/バケツ理論 持続可能な地域ビジョンを描こう～地域経済編

※どっさりラボ（兼 未来セミナーVol.33）

第34回 森のようちえんの現場から見えてくる子育て環境の課題

～こどもの周りの大人たちがまず 幸せであるためにできること～

講師：浅井 智子 さん（母と子の幸せ応援団 ひなたぼっこ 代表）

第35回 「しんどい子どもゼロ」を私たちから始める

～まずは支える大人の“支え合い力” アップから～

講師：河西 良介 さん（NPO 法人はる 理事長）



全国唯一の地方自治専門紙『自治日報』

2024年10月7日号・3面

「三ツム」議会」掲載記事

議会



北海道議会議員
広田まゆみ

「自治の現場で育ちつつある
「対話」は、日本語の辞書を引き
くと「人」もしくは複数」が向き合っ
すことだ。他方、ギリシャ語をルン
「対話（ダイアログ）」という概念は、た
だ言葉交わす行為だけでなく、意味を共有
しあふプロセスとされる。人との関係性を
深め、共感の理解を築くための手段として古
代から活用されてきたようだ。

近江、自治体や、地方議会においても、住
民主体の「対話」を重視したまちづくりに取
組むことが増えている。しかし、住民の
側からは、意見がどう反映されるかが見え
ない。また、行政の側はどのように始めたら
いいかわからない。さらに、アリの声や
場やワークショップなども見ると、そんな
なか、自分たちのまちのことを自分たちで話
し合い、決めて行動している真摯な「対
話」の場をつくるために、例えば「市民ファ
シリテーター」の養成などに取り組むNPO
や自治体の丁寧な努力が、この間、北海道で
も積み重ねられてきた。

「対話」は、日本語の辞書を引き
くと「人」もしくは複数」が向き合っ
すことだ。他方、ギリシャ語をルン
「対話（ダイアログ）」という概念は、た
だ言葉交わす行為だけでなく、意味を共有
しあふプロセスとされる。人との関係性を
深め、共感の理解を築くための手段として古
代から活用されてきたようだ。

対話を語る「文献調査」が 地域に与える負の影響

運動は、「私の事業には置かないで」という
「NINEY」感情として抑えられる。手を
挙げた首長に責任感があると称賛する声もあ
る。はたして、ほんとうにそうなのだろうか
？

文献調査が、「対話活動」とするならば、
そのスタートが首長の手上げ方式では、
あまりにも不適切である。しかも、そこに
補助金というオアシスがつかず、処分
場に賛成が反対にやまらぬ複雑な選択肢
が生じ、地域の断片が増幅する結果となっ
ていく。

「地域が負った対話のテーマが」
「対話」という概念は、これからの地方自
治、民主主義の確立に重要であり、先にあ
れたいように真摯な実践は、少しずつ進んでいる
が、日本では、まだまだ習熟していないと
見えてきた。

しかし、今回、地域に与えられた高レベル

放射性廃棄物の地層処分というテーマは、廃
棄物それ自体の人体にもたらす危険性が非常
に高い上、地震大国である我が国での処分方
法の検討は、日本学術会議も、抜本的な見
直しの必要性が求められ、かつ、超長期にわ
たる安全性に関しては、科学知見の限界も指
摘されている。地方自治体、地域コミ
ュニティが対応するには、非常に過酷な問題
である。

しかし、文献調査における「対話」は、補
助金というオアシス付きの手上げ方式に呼
応した自治体側と、地層処分を推進する事業
体であるNUMOが主催、運営したものであ
って、そもそも本来の「対話」で想定され
る双方向のコミュニケーションや、心理的安
全性が保障されているとは言えない。む
しろ、「対話」という形を模倣した説明、
説得である。非常に危険な進め方だ。

（偽物の対話を前例にしないために）
NUMOは、文献調査に關
し、「対話の場」を神恵内、寿
都岡町で計36回開催した。他
地域の参考事例とするためと
して、「振り返り」のインタ
ビューを行っている。

前述の小委員会、NUMO自身が振り返
りのやり方について適切ではなかったと謝罪
した。しかし、ガイドライン作成などの再発
防止策が十分ではないことも具体的な課題
の指摘も放置されたまま報告書がまとめられ
ている。

北海道には、特定放射性廃棄物の持ち込み
を受け入れ難いとする例があり、現時点で
は、知事も、概要調査への移行には反対であ
る。

私としては、北海道の自治と持続可能な未
来に負の影響を与えてきた「対話」を語っ
た文献調査も、決して容認してはならないと
思う。地域の未来にこれでも、日本のエネ
ギー政策にこそ、負の影響しかない。こ
の選定プロセス自体の見直しも求めていき
たい。

※これまで、2023年10月10日の『地方自治から地域経済へ』『顧客は誰か』を問
い続けて、『2024年3月10日の『未来は予測するのではなく創るものである』を執筆。
今回は、2024年3月10日の『三ツム「議会」掲載記事』。

ほほ

毎月「質問」しています。～ 前期は《 文教常任委員会／北方領土対策特別委員会 》に所属 ～

《2024年5月》 文教

・金融経済教育の在り方について

《6月》 文教／北方領土対策

・北海道総合教育大綱の改定について
・グローバル人材の育成の在り方について
・北方領土返還要求運動について

《8月》 文教

・北海道立近代美術館について

《9月》 文教

・道教委による国際交流について

《11月》 文教

・アートギャラリー北海道について
北海道美術品購入サポーター制度について
「北海道総合教育大綱（素案・たたき台）」について
・道立青少年教育施設の今後の在り方（素案）について

《12月》 文教

・これからの高校づくりに関する指針について

《2025年2月》 文教／北方領土対策

・北方領土を考える弁論大会などについて
・北方領土返還要求運動について
NUMO、経産省幹部の発言に対する対応について
・北方領土啓発施設について



『令和7年 第1回定例道議会（会期：
2/19(水)～3/18(火)の28日間）』では、
3月6日「一般質問」に登壇予定です！



北海道議会議員 広田まゆみ オフィシャルサイトでは、「活動報告」のほか、これまで
の「道議会議事録（録画配信あり）」も掲載していますので、併せて御覧ください。
QRコードで簡単にアクセスできます！ <https://hiromaru.jp/>

『令和6年 第3回定例道議会 一般質問』_2024.09.24

1. 子ども政策・少子化対策の在り方について

- (1) 「森のようちえん」・自然保育など北海道らしい子育て環
境の充実について
- (2) 「道民ひとり1本植樹・育樹運動」の在り方について
- (3) 子どもの意見表明の在り方と子どもに優しいまちづくり事
業について
 - ①子どもの意見表明の在り方について
 - ②子どもに優しいまちづくり事業について
- (4) 未来世代のためのwell-being 法について
 - ①「未来世代コミッショナー」などの検討について
 - ②SDGs未来都市としての取組について
- (5) 市民ファシリテーター養成などについて
- (6) イクボス宣言について
 - ①イクボス宣言について
 - ②プレイパークの推進について



2. 福祉施策と相談体制の在り方について

- (1) 相談体制における道の役割について
 - ①相談体制における地域づくり委員会の役割について
 - ②NPO・民間団体との連携協定などについて

3. 北海道ゼロカーボン基金について

- (1) 基金の推進管理について
- (2) 地球環境権の視点などについて
- (3) 寄付金の動向について

4. 核ごみ最終処分地選定プロセスへの対応の在り方について

- (1) 選定プロセスのあり方に関する見解について
- (2) 対話の場のあり方について
- (3) 概要調査への対応について

地域・ラジオ放送局と、もっと活用はせか？



《白石区》エフエムしろいし《83.0MHz》

毎週月曜日 10:30～11:30 『広田まゆみのすっきりマンデー』放送中！！



小学生の2人は
準レギュラー（?!）



東日本大震災の時にコミュニティFM（地域のラジオ放送局）が、地域に貢献した事
例に注目してきました。4期目から、地元白石区、お隣の厚別区のラジオ局とご縁が
でき、毎週それぞれ1時間の番組を担当してきました。
小学生から、地元の企業・団体の代表の方など、さまざまな実践者の方に出演いた
だき、私自身が学ぶ過程を、みなさんにも情報「共有」しています。
非常時のためにも、日常的にラジオを活用する機会を増やしていきたいです。

Facebook(ライブ)・YouTube(録画)でも、それぞれ配信中です！



この日のテーマ『さっぽろ農業
を応援しよう！』



《厚別区》FMDラマシティ《77.6MHz》

毎週水曜日 19:00～19:59 『広田まゆみのイノベーション北海道

～ひろまるつながるNPOな仲間たち』放送中！！

